



LINE で回覧板が届きます！

佐倉市の定期回覧物を、スマホで簡単に確認できます。



簡単3ステップ 

- ① 佐倉市公式 LINE を友だち追加
 - ② 回覧板 URL が LINE で届く(「その他 市政情報」カテゴリで配信されます)
 - ③ URL をタップして PDF を表示
- ※ 市全体向けのみ ※ 通信料は利用者負担



二次元コードで登録

LINEアプリの「友だち追加」より、



こちらの二次元コードを読み取る

ID検索で登録

LINEアプリの「友だち追加」より、

@sakuracity_chiba

上記IDを入力して検索

【問合せ】

佐倉市自治人権推進課

市民活動推進班

電話:043-484-6127

市民協働情報誌 まちづくりいしよ!



地域まちづくり事業に対する支援について

市では、隣接した2以上の単一自治会が連携して団体を設立の上、市の認証を受けた団体（「地域まちづくり事業実施団体」といいます。）が、地域まちづくり事業に取り組む場合に助成金の交付や技術的な支援を実施しています。

◆地域まちづくり事業とは◆

地域まちづくり事業実施団体が主体となり地域活性や地域課題の解決を図ることを目的とした事業で、かつ、市の主要課題に該当する事業



【対象外の事業】

祭りや運動会などの親睦事業や趣味普及事業、専ら直接的に利潤追求を目的とする経済活動、宗教活動、政治活動、特定の政党を推薦支持し又は反対することを目的とする活動等、対象外の事業があります。

◆地域まちづくり事業実施団体とは◆

隣接した2以上の単一自治会や市民団体、市内事業者で組織するもので、設置の目的が活動地域に住む者の利益や活性に資するものとして市の認証（※1）を受けた団体（※1）認証要件の詳細については、お問い合わせください。

◆支援内容◆

毎年度・事業毎に事業計画や予算要求、支援申請を市に提出いただきます。市の審査の結果、地域まちづくり事業として採択された場合、次の①②について支援をします。

- ①助成金の交付：交付対象経費の10/10（上限額：構成する自治会の規模による）
- ②技術的な支援：市職員等の派遣、情報提供等

◆支援対象期間◆

4月1日（※2）～2月末日

（※2）新規団体を設立した場合、設立時期によって支援対象期間の開始日が異なります。



小竹小学校区まちづくり協議会



ユーカリプレーパーク

☆団体設立のきっかけと目的☆

平成27年10月12日、設立総会を開催しスタートした小竹小学校区まちづくり協議会。「住民の住民による住民のため」の活動を基本に、安全で安心して暮らせるまちづくりを目指しています。自治会だけでは対応が難しい課題を、地域全体で取り組むことができるのが強みです。

具体的な活動例として、児童の登下校の安全確保のためのスクールガード活動や、防犯・交通安全教育を学校と協力して実施。さらに、地域力を学校行事に活かし、休耕田を利用した米作り体験や、合同防災訓練・避難所体験訓練などを行っています。高齢者向けには、健康教室をコミュニティセンターで開催し、健康増進を図っています。

☆現在特に力を入れている事業☆

どの事業にも、担当者が工夫を凝らし、地域の特色を活かした取り組みを行っています。甲乙つけがたい魅力があり、すべての活動が地域の力を結集したものです。その中でも、現在特に力を入れているのは「ユーカリプレーパーク」です。年間4回、季節ごとに開催し、ユーカリが丘南公園で実施しています。この取り組みは、子どもたちに自然環境で自由に遊ぶ体験を提供し、地域で子育て環境を整えることを目指しています。プレイヤーを招き、プレイヤーの育成も進めています。さらに、たき火や炊き出しを通じて災害時の訓練にもなり、地域の顔の見える関係づくりに大きな意義があります。

スタッフは小竹まち協から5名ほど、子育てネットワーク佐倉子育て応援団から6名ほどが協力し、さらに千葉県冒險遊び場ネットワークからプレイヤー1名を招いています。参加者は天候により変動しますが、快晴の日には500名ほどが来場します。



農業振興事業（エリー農園）



おしゃべりポッチャ



歴史散策

☆この事業のやりがいと課題☆

子どもが自分の責任で遊べる場所がほぼ無い現代において、自由な発想力や自主性を発揮できる場を提供できることが大きなやりがいです。たき火、木登り、ロープ遊びなど、普段体験できない遊びを通じて子どもも大人も新しい発見があります。プレーパークは子どもだけでなく、大人の居場所としても機能し、顔の分かる関係づくりができることが魅力です。一方で、スタッフの確保が難しく、同じメンバーで続けているのが現状です。来場者の方にスタッフとして参加していただけるよう呼びかけていますが、まだ十分ではありません。大人はもちろん、小中高生や大学生、企業との協働も歓迎しています。

☆その他の活動☆

子ども向け事業のほか、地域の方を対象とした事業も充実しています。毎回50名ほどが参加する体操教室「げんき教室」、おしゃべりポッチャ、歴史散策など、楽しいイベントを開催中です。自治会掲示板などで告知していますので、ぜひご参加ください。

☆団体の魅力と今後の展望☆

小学校区のまち協として、地域と小学校をつなぐ活動を多く実施しています。2年生から6年生までの学年別事業を毎年行い、地域住民同士がつながるまちづくりを意識して楽しく活動しています。立ち上げ当初から関わるベテラン委員から、最近お子さんが卒業した保護者まで、幅広い年齢層が参加しているのも特徴です。

今後は、地域の方々にもっと巻き込まれていただき、いろんなことを「自分事」として一緒に活動してもらえるようになることを目指しています。

☆募集しています！☆

小竹小学校区にお住まいの皆さまは、小竹まち協の会員です。興味のある事業だけでも構いませんので、一緒に活動していただくと嬉しいです。

特に小学生の登下校時の見守り「スクールガード」は、週1回、月1回からの参加でも大歓迎です。冬の寒い日や夏の暑い日は大変ですが、子どもたちの挨拶で元気をもらえると評判です。

その他にも、生垣剪定、通学路の花植え、農業体験など、人手が必要な事業が多くあります。ぜひご協力ください。

千代田・染井野まちづくり協議会



染井野小学校避難所開設運営訓練

☆団体設立のきっかけと目的☆

千代田・染井野まちづくり協議会は、自治会、学校関係者、諸団体などが集まり、勉強会やワークショップを通じて地域課題を検討したことから始まりました。設立の意義や役割分担について十分な検討を重ねたうえで、単独では対応しきれない課題が明らかとなり、地域全体での連携と情報共有を強化するため、まち協の設立に至りました。現在は、防災を軸に、地域の安全・安心な暮らしを守る活動を進めています。また、より多くの方に活動を知っていただくため、「まちづくりを推進する会」に登録いただいた方には、イベントや講演会の情報をメールでお届けし、地域づくりへの参加を呼びかけています。

☆現在特に力を入れている事業☆

避難所運営に関する取り組みです。これは、単独の自治会では対応が難しい課題であり、地域全体で協力することが不可欠です。千代田・染井野地区には、臼井南中学校、千代田小学校、染井野小学校の3つの避難所があります。地域の実情に即した実践的ガイドを避難所ごとに作成し、関係者と連携して毎年訓練を実施しています。訓練は、あえて夏や冬など厳しい気候条件下で行い、課題を抽出して改善策を検討。2025年は臼井南中学校で約100名が参加し、2026年は染井野小学校で実施予定です。

さらに、防災特集号を毎年発行し、家庭での備蓄の重要性を広く周知。避難所で起こりうる事態を疑似体験できる「避難所運営ゲーム」も積極的に取り入れています。2025年には、臼井南中学校の2年生116名を対象に計4回、また地域の教職員約50名を対象に実施し、新たな視点からの意見を得ることができました。

☆事業の目的☆

近い将来に発生が予想される震度6クラスの大規模地震に備え、地域全体で命を守る体制を整えることを目指しています。「備えあれば憂いなし」のもと、自助・共助を広げ、避難所の開設・運営を「自分事」として捉え、災害関連死を含む人的被害の低減を図りながら、防災特集号や運営ゲームで災害時を疑似体験し、家庭備蓄と自助・共助の重要性を周知しています。

☆事業のやりがい☆

避難所運営に関する取り組みは、地域に少なからず貢献できているという実感があります。訓練やゲームを通じて「とても参考になった」「知らなかったことを学べた」という声をいただくたび、防災への理解が広がっていることを感じ、活動の意義



避難所運営ゲーム

を再認識します。また、自治会や学校、社協など、さまざまな団体との連携を通じて地域のコミュニケーションが広がることも大きなやりがいです。

☆事業の課題☆

避難所運営の取り組みには、自治会との連携が欠かせません。しかし、自治会役員や防災担当者は毎年交代するため、説明を一からやり直す必要があり、同じことを繰り返す場面も少なくありません。こうした状況では、事業の継続性や効率性が課題となっています。今後は、情報共有の仕組みを工夫し、引き継ぎをスムーズにすることで、より効果的な防災活動を目指していきたいと考えています。

☆団体の魅力と今後の展望☆

千代田・染井野まち協の魅力は、設立当初から避難所運営に真剣に取り組み、実践的なガイドの作成や訓練を継続してきた実績です。その取り組みは近隣の自治会からも一目置かれる存在となり、毎月開催している避難所運営委員会は地域に定着しています。さらに、事業のマンネリ化を防ぐため、常に新しいテーマに挑戦しているのも特徴です。最近では「自治会活動の負担軽減策」「地域に根差した空き家管理」「農業の魅力と安心・安全な食材探求」など、地域課題に即した事業を積極的に展開しています。今後は、地域の他団体や学校、これまで関わりの少なかった在来地区の自治会や住民との連携をさらに深め、類似する事業の整理・統合を進めながら、より多くの住民が気軽に楽しく参加できる活動を目指します。

☆住みやすいまちづくりに参加しませんか？☆

千代田・染井野まち協では、防災以外にも住民の心と心が通い合う住みやすいまちづくりに向けた活動をしており、七井戸公園入口の花植え、吉見台公園の竹林整備等も行ってまいります。「まちづくりを推進する会」にご登録をいただくと、イベントや講演会の案内をメールでお届けします。興味のあるイベントだけのご参加も大歓迎です。



七井戸公園入口の花植え

サポセンだより 第77号



発行：佐倉市市民公益活動サポートセンター

佐倉市市民公益活動サポートセンターは、市民活動を行うすべての人を応援する施設です。

～令和7年度を振り返って～

市民公益活動サポートセンター所長の鴨志田 聡です。

この1年、地域や社会をより良くしようと活動されている皆様の熱意や工夫に私たちスタッフも多くの刺激と学びをいただきました。

市民公益活動サポートセンターは、次年度も引き続き「団体の交流」「市民参加の促進」「人材育成」「情報発信」の4本柱で、皆様の想いや挑戦を応援する身近な存在であり続けたいと考えております。今後ともよろしくお願いたします。



市民公益活動サポートセンター
所長 鴨志田 聡

令和8年度 事業計画

月日（曜日）	内 容	場 所
6月発行	市民活動団体紹介冊子発行	各公共施設
5月～10月予定	情報サイト個別講習会	市民公益活動サポートセンター
7月予定	WEBボランティア・会員募集 情報提供	情報サイト上
9月予定	ボランティア・市民活動相談会	市民公益活動サポートセンター
未 定	リーダー養成講座（講師：影山貴大氏…講座内容未定）	未定
令和9年2月以降	WEB市民公益活動ポスター展	情報サイト上
11月29日（日）	市民活動発表会2026	志津コミュニティセンター
	2026市民公益活動ポスター展（市民活動発表会会場）	志津コミュニティセンター
秋以降	2026市民公益活動ポスター展	イオンタウンユーカリが丘東街区3階
秋以降	2026市民公益活動ポスター展	夢咲くら館
秋以降	2026市民公益活動ポスター展	弥富公民館
通年（毎月21日締切）	団体チラシ配布取次	各公共施設
通 年	動画配信（YouTube発信 サポセンチャンネル）	

【登録団体対象】

市民公益団体のチラシ・ポスター配布取次事業

チラシ配布取次事業として市内の公共施設等（26施設）にチラシを配布しています。締め切りは毎月21日です。手間のかかる公共施設へのチラシ配布等は、サポセンまで持ってくれば手間なしですよ！

「市民活動発表会2025」の様子は次のページに掲載



市民活動発表会2025

～つたえる・ひろがる・私たちの活動～

日時：令和7年11月30日(日) 9:45～15:00 場所：佐倉市立中央公民館

【イベントを終えて】【参加団体延べ50団体 来場者905名】
今年度は中央公民館での開催でした。市民活動を広く知ってもらうことや団体間の交流を図ることを目的に毎年開催されており、市民活動発表会は今年で3回目を迎え、多くの参加団体の方々のご協力をいただきまして、成功裏に終わることが出来ました。

【参加団体からの声】「たくさんの方が来場されたこと、イベントで各団体のアピール度が多方面で大変良かったと思った。」「市内のたくさんの方の市民団体の活動を知ることができた。」など

【来場者の声】「すごく楽しかった。知らなかった活動や体験が出来、友達を誘い来年も来たいです。」「地域の活動について知ることが出来て良かった。」などたくさんのご感想をいただきました。



市民公益活動ポスター展も同時開催
佐倉太鼓衆の皆さんと西田市長とチーバくんでカチドキを上げる

舞台発表



佐倉太鼓衆



NPO佐倉こどもステーション



佐倉太極拳同好会



佐倉ほのぼの草笛サークル



手話ダンス教室「ハッピー」



かぶらぎ会



ハーモニーの会



かぐや姫 さくら



高齢者いきいきクラブ「ココロ村」こりのかつう



佐倉市交通安全母の会

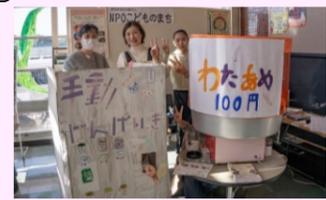


ひの木太鼓



※舞台発表……発表順
ブース発表……あいうえお順

飲食ブース



特定非営利活動法人 NPOこどものまち



かぐや姫 憩いのカフェ



サクラまち食堂



佐倉市花の銀行・チュールップの会



佐倉小学校ガードボランティア「ひまわり会」



積善会

ブース発表



介護予防教室ウグイス



かぶらぎ会



草笛&リーフル「ハッピー・はっば」



高齢者いきいきクラブ「ココロ村」こりのかつう



子どものあしたプロジェクト



特定非営利活動法人 佐倉一里塚



(公財) 佐倉国際交流基金



佐倉日中友好協会



佐倉市ボランティア連絡協議会



さくらネイチャーゲームの会



佐倉市民ハイキングクラブ



佐倉城址公園ボランティアの会



佐倉城の辺地区社会福祉協議会



特定非営利活動法人 佐倉市民後見人協会



佐倉地名研究会



佐倉日蘭協会



佐倉ばら会



佐倉平和のつどい



佐倉ほのぼの草笛サークル



佐倉路地裏探検隊



佐倉市民カレッジ「お〜いあそぼうかい」



手話サークル「希望」



せつげんの街 佐倉運営委員会



(公財) 東南アジア文化友好協会



地域まちづくり事業実施団体 (資料展示)



プラネタリウム体験



北総星見隊



認定特定非営利活動法人 ほっとすべーす・つき



特定非営利活動法人 木ようの家&まあるい会



要約筆記サークル「あうん」



*** 毎年大人気のじゃんけん大会 ***



2階 賑わいをみせる体験ブースの様子



1階 賑わいをみせる飲食ブースの様子



【大ホール】各ブースの様子



大ホールの様子①



大ホールの様子②



お食事処&休憩所の様子

「ボランティアデビュー」講座等紹介事業 報告

- 8月～情報サイトへ「ボランティア・会員募集」情報を掲載
- 9月13日(土)「ボランティア・市民活動 相談会」を開催

会員増加を目的に、情報サイトを利用して団体の「ボランティア・会員募集」を発信するとともに、新たにボランティアをしたいと考えている方向けに「相談会」を開催しました。

- 8月から情報サイトに「ボランティア・会員募集」を掲載開始。団体への問い合わせや、ボランティア参加につながる動きもみられ、活動の良き理解者が増えていきました。
- 9/13(土)に開催した「ボランティア・市民活動相談会」では3名の相談者があり、相談後に団体へ問い合わせをされた方や、ボランティアとして参加された方もあり、新たな一歩を踏み出すきっかけづくりとなりました。
- サポセンの情報サイト「ボランティア・会員募集」情報は随時更新中です。団体の皆さんが取り組むボランティア活動へ一緒に参加してみませんか。



相談会のようす



動画配信事業



ご存じですか? 「佐倉市サポセンチャンネル」



お願いします!

佐倉市市民公益活動サポートセンター(通称サポセン)では、ユーチューブに「佐倉市サポセンチャンネル」を開設しています。

このチャンネルでは、サポセンの施設を紹介している動画や昨年11月に開催した「市民活動発表会2025」や過去の「市民活動発表会2024」「市民活動発表会2023」での参加団体の舞台発表・ブース展示・体験活動の様子を紹介した動画のほかに、サポセンに設置されているコピー機や印刷機、丁合機、紙折り機の使い方の紹介動画を公開しています。さらに、サポセンに登録している団体のうち11団体の日頃の活動について紹介する動画も公開しています。

右のQRコードを読み取るか、お使いのブラウザの検索欄に「佐倉市サポセンチャンネル」と入力して検索するとご覧いただけます。ぜひ多くの方々にご覧いただきたいと思います。



佐倉市サポセンチャンネル

「2025市民公益活動ポスター展」が終了しました

佐倉市市民公益活動サポートセンターに登録されている団体の情報発信の場として、毎年開催している「2025市民公益活動ポスター展」に、今年度66団体が参加しました。会場は佐倉市内の4か所。昨年11月7日～13日「イオンタウンユカリが丘」の会場を皮切りに、11月30日「市民活動発表会会場・中央公民館」、今年1月21日～2月1日「夢咲くら館」、同年2月4日～11日「和田ふるさと館」で開催いたしました。

会場には団体紹介や活動報告など、各団体の力作のポスターを展示しており、足を止めじっくりポスターを見られている来場者も多く見受けられました。また今年度は、「夢咲くら館」を新たな会場とし、来場者にアピールすることができました。令和8年度もポスター展を計画しますのでふるってご参加ください。



イオンタウンユカリが丘



夢咲くら館

◆今年度の参加ポスターは「佐倉市市民公益活動情報サイト」でご覧いただけます。右のQRコードを読み取りご覧ください。



佐倉市市民公益活動サポートセンター



〒285-0025 千葉県佐倉市錦木町198番地2 レインボープラザ佐倉内 【電話・FAX】:043-484-6686
【E-mail】: saposen@city.sakura.lg.jp 【情報サイト】URL: <https://sakura.genki365.net>
【ホームページ】URL: <https://www.city.sakura.lg.jp/index.html> **佐倉市市民公益活動情報サイト**で検索

開所時間 火曜日～金曜日 午前9:00～午後7:00
土・日・月曜日 午前9:00～午後5:30

休所日 毎月第2・第4月曜日・祝日
年末年始(12月28日～1月4日)

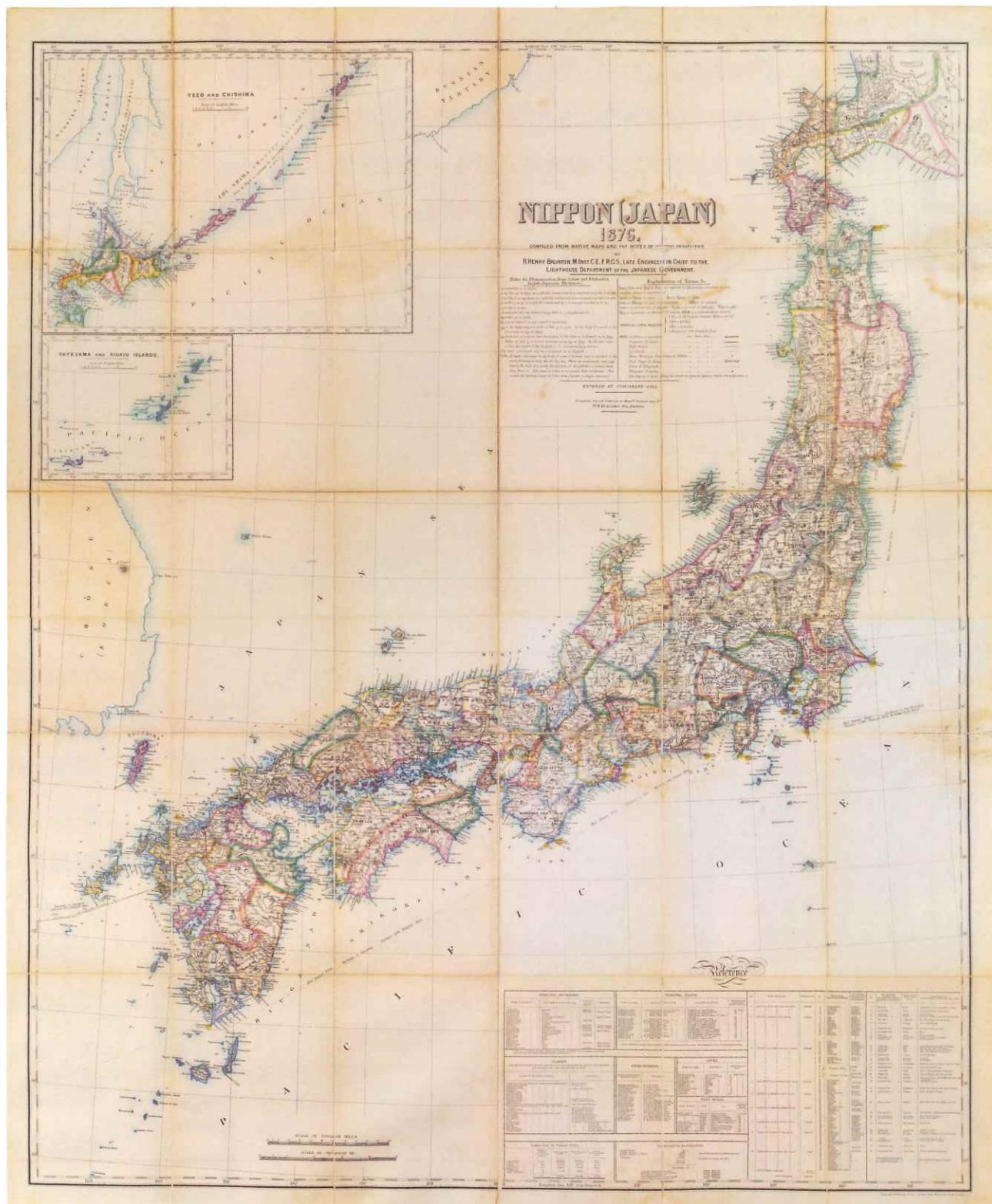
国立歴史民俗博物館 総合展示

2026

3/17 Tue.

第5室「近代」

リニューアルオープン



プラント「日本図」(複製) 本館蔵

その先の人びとの経験



大学共同利用機関法人 人間文化研究機構

国立歴史民俗博物館

National Museum of Japanese History

近代をむかえる
近代がやってくる

国民の誕生

19世紀なかば過ぎ、日本は世界的な通商条約網に組み込まれました。明治維新はこうしたなかで行われ、新政府は近代国家をつくりはじめます。資本主義のしくみを整え、学校や軍隊を軸にして人びとを〈国民〉とする政策が行われました。「文明開化」は人びとの意識や生活様式を変えていきます。やがて日本は対外戦争を経て植民地を持つ国になります。こうした経験のなかで人びとは自らを〈国民〉と意識するようになっていきました。



ペリー首里城より帰還の図 (複製)



『男女同権論』



沖繩對話 (改正再版)



清朝南京人 亞墨利加婦人 魯西亞軍師



開化の本



足尾町商業案内便覧図 (複製)



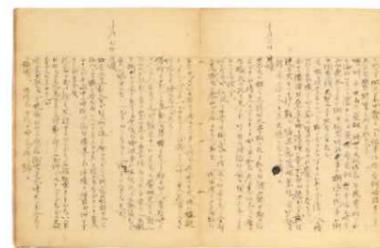
『風俗画報』増刊第234号 足尾銅山図説



中国向け輸出マッチ (複製)

近代化する人びとの暮らしと仕事

資本主義経済の発展、貿易の拡大、植民地の獲得などによって、日本の産業構成や労働のあり方は大きく変化し、家族や暮らし、地域社会にも影響をおよぼしました。近代の日本は農家や商家などの自営業が多数を占める社会でした。しかし、しだいに工場や鉱山で雇われて働く人びとが増加すると、農村からの移動が促され、新たな暮らしの場がかたちづくられていきます。ここでは暮らしと仕事に焦点をあてて、近代社会とは何かを考えてみましょう。



貧乏教員之手記



20世紀初頭、日本は植民地や勢力圏を持つ帝国となっていました。帝国の社会関係は、植民地と本国、都市と農村、生産と消費といった領域で、支配と被支配、排除と包摂、中心と周辺などの要素が複雑に重なりあっていました。帝国にくらす人びとの関係も対等ではなく、それは性差といった人びとのありようにも及んでいました。帝国日本の姿はどのようなものだったのか、人びとの生活と社会という観点から、みつめてみましょう。

帝国日本の社会と人びと



二十四時家庭双六



鉄道おもちゃ



ヌン (メガネ)



白蝶貝・白蝶貝からきたボタン



ハワイ 布哇新聞



全世界開闢以来ノ決死の大放業 人間大砲



30キロ入り朝鮮米の米袋

アイヌ にせつての 近代

第5室では 「アイヌにとっての近代」
「琉球・沖縄からみた近代」
「水平」をめざして」

という3つの視点も設けています。これらは、それぞれ独自の歴史や文化を育んだ人びとが経験した近代社会のありようを深めるための展示となっています。また違った角度から近代社会を考える手がかりともなるでしょう。

琉球・沖縄 からみた 近代

「水平」を めざして



第5室リニューアルにもなつて、第6室「現代」の冒頭、「膨張する帝国」と「兵士の誕生」の一部も新しくなつてきます。

ご利用案内

- 開館時間 3月～9月 9:30～17:00 (入館は16:30まで)、10月～2月 9:30～16:30 (入館は16:00まで)
- 入館料 (2026年3月17日より)
 - ※団体は20名以上です。
 - ※高校生以下・18歳未満の方は無料です。(年齢の分かる証明書等をご提示ください。)
 - ※大学生(専修学校等含む)の方は、学生証等(学校の発行する公的書類)をご提示ください。
 - ※障がい者手帳等保持者は手帳等のご提示により、介助者とともに入館無料です。
 - ※企画展示の入館料は、その都度別に定めます。
- 総合展示
 - 一般：個人 900円 団体 800円
 - 大学生：個人 500円 団体 400円
- 休館日 毎週月曜日(休日にあたるときは開館し、翌平日休館) 年末年始(12月27日～1月4日) その他、年10日程度休館日あり、館のホームページをご確認ください。

交通案内

【京成電鉄利用の場合】

京成佐倉駅下車、徒歩約15分またはバス約5分「国立博物館入口」が「国立歴史民俗博物館」下車

【JR東日本利用の場合】

総武本線佐倉駅下車、バス約15分「国立博物館入口」が「国立歴史民俗博物館」下車

【自動車利用の場合】

東関東自動車道 四街道ICまたは佐倉ICから約15分、国道296号沿い(駐車場あり)



大学共同利用機関法人 人間文化研究機構
国立歴史民俗博物館
National Museum of Japanese History

〒285-8502 千葉県佐倉市城内町117
お問い合わせ ハローダイヤル：050-5541-8600
れきはくホームページ <https://www.rekihaku.ac.jp>

最新の情報はホームページ等をご確認ください。

※館内メンテナンス・悪天候等、諸般の理由により、開館日・開館時間等を変更する場合があります。最新の情報は館のホームページ及びSNSをご確認ください。



見守り
新鮮情報

広告と異なる 商品が届く ネット通販に注意



国内の大手家電メーカーのロゴが掲載されたポータブルファンヒーターをSNS広告で見つけた。2台購入すると値引きされるとのことだったので、2台(約8千円)注文し、代引き配達で受け取った。広告では「すぐに温まる」と書かれていたが、全く温まらない。大手家電メーカーに問い合わせたところ、「当社では同種のポータブルファンヒーターを製造しておらず、同様の苦情がたくさん寄せられている」とのことだった。販売サイトに返品を希望する旨を申し出たが返答はない。返金してほしい。(60歳代)

ウソつき!!

©Kurosaki Gen

ひとこと助言

用心!用心!



見守るくん

- 注文前に、販売サイトの住所や連絡先等が記載されているか、また記載された住所に所在しているかを確認しましょう。
- 相場よりも極端に安いなどお得感が強調されている場合は要注意です。
- メーカーやブランドの公式サイトでその商品が実際に販売されているか、偽物に関する注意喚起が掲載されていないかを確認し、少しでも怪しいと思ったら注文はやめましょう。
- 代引き配達の場合、後で注文した商品と違うと分かってでも宅配事業者から返金や補償を求めることは困難です。代引き配達だからといって安心せず、仕組みや特徴を理解したうえで利用しましょう。
- 困ったときは、早めにお住まいの自治体の消費生活センター等にご相談ください(消費者ホットライン188)。

本文イラスト：黒崎 玄

見守り新鮮情報 第527号(2025年11月13日)発行：独立行政法人国民生活センター

困った
ときは!

佐倉市消費生活センター(ミレニアムセンター佐倉3F)

相談電話 ☎043-483-4999

月~金 午前9時~12時 午後1時~4時 <裏面もご覧ください>

見守り 新鮮情報

機種変更のために携帯電話ショップに出かけ、同系列のキャリアが提供する端末を熱心に勧められ契約した。その後、契約書を確認したところ、断ったはずのオプションなどが付けられているうえ、セキュリティソフトも契約させられていた。納得できない。(60歳代)

断ったはずなのに!



©Kurosaki Gen

不要なオプションが 付けられていた!? 携帯電話の契約は慎重に

ひとこと助言

契約書を
よく確認



見守るくん

- 携帯電話の買い替えなどの際、不要なオプションを付けられていたといった相談が寄せられています。
- 契約の際には、契約内容をよく確認し、よく分からない場合は契約しないようにしましょう。オプション等を勧められた際も、必要ない場合はきっぱり断りましょう。
- 契約書もその場でよく確認し、不要な契約がないか、月々の支払額はいくらになるかなどを確認しましょう。
- 不要なオプションを契約させられている場合は、すぐにショップに解約を申し出ましょう。困ったときは、お住まいの自治体の消費生活センター等にご相談ください(消費者ホットライン188)。

本文イラスト：黒崎 玄

見守り新鮮情報 第529号 (2025年12月4日) 発行：独立行政法人国民生活センター

困った
ときは!

佐倉市消費生活センター (ミレニアムセンター佐倉3F)

相談電話 ☎043-483-4999

月~金 午前9時~12時 午後1時~4時 <裏面もご覧ください>

白ばらは明るい選挙のシンボルです

白ばらだより

佐倉市の有権者(令和7年12月1日現在)
 男: 69,405人 女: 73,469人
 計: 142,874人
 (編集発行) 佐倉市選挙管理委員会
 佐倉市明るい選挙推進協議会
 TEL 484-6179
 FAX 486-2783
<https://www.city.sakura.lg.jp>

令和7年度 明るい選挙啓発 標語入賞者決定

昨年5月から9月にかけて、令和7年度明るい選挙啓発ポスター・標語の募集を行い、ポスターの部7点、標語の部235点の応募がありました。多数のご応募をいただき、誠にありがとうございました。千葉県選挙管理委員会による審査の結果、佐倉東小学校6年生 川端 陽太郎さんの標語が最優秀賞に選ばれました。



小学校の部 千葉県 最優秀賞
 佐倉東小学校 川端 陽太郎さん

令和7年度 明るい選挙啓発書初め展

佐倉市明るい選挙推進協議会と佐倉市選挙管理委員会では、明るい選挙推進の一環として、小学生を対象に「明るい選挙啓発書初め作品」を毎年募集しています。今年度は、653点という多数の応募があり、厳正な審査の結果、36点が入賞作品として選ばれました。

伊林杏
 寺崎小学校 三年生 伊林 杏
 明るい心

千代田小学校 二年生 久喜 凜佳
 せんまきよ
 せんまきよ

白銀小学校 一年生 林 佑亮
 きはしゆよく
 きはしゆよく

令和7年度明るい選挙啓発書初め展入賞者一覧 (敬称略)

学年	賞	学校名	氏名	学年	賞	学校名	氏名
一年生	金賞	白銀小	林 佑亮	四年生	金賞	志津小	清水結希愛
	銀賞	西志津小	西井 実花		銀賞	寺崎小	三浦 恵未
	銅賞	寺崎小	蜂須賀柚希		銅賞	下志津小	富樫 七晴
	入選	小竹小	小勝 沙菜		入選	寺崎小	野村 春花
		青菅小	金田 莉穂			間野台小	杉原 匠海
二年生	金賞	千代田小	久喜 凜佳	五年生	金賞	井野小	坂井 和香
	銀賞	佐倉小	高橋 亜椰		銀賞	千代田小	木村 結香
	銅賞	佐倉東小	村田 鈴夏		銅賞	井野小	宇野 璃音
	入選	寺崎小	大川 莉奈		入選	小竹小	中村 彩葉
		青菅小	楯岡 真紘			井野小	川端 花歩
三年生	金賞	南志津小	松尾ちはる	六年生	金賞	染井野小	久保田桃禾
	銀賞	寺崎小	伊林 杏		銀賞	志津小	佐々木莉乃
	銅賞	寺崎小	関 彩里		銅賞	山王小	石澤 南帆
	入選	弥富小	田中亜菜妃		入選	井野小	渡邊 優翔
		井野小	田口 喜悠			佐倉小	堀込 瑠花
		青菅小	高橋 希和			小竹小	武藤芽衣柳

久保田桃禾
 染井野小学校 六年生 久保田桃禾
 明るい政治

井野小学校 五年生 坂井 和香
 清き一票
 清き一票

志津小学校 四年生 清水結希愛
 正しい一票
 正しい一票

◆ 講師 ◆

- 1年生：紙にも筆にも負けない力強い書きぶりの作品が多く、好印象でした。
- 2年生：最後の小さい「よ」の文字の位置関係や大きさや行の中心バランスが難しかったと思いますが、力作がたくさんありました。
- 3年生：「明」の「月」二画目で苦勞している作品が目立ちましたが、おとなでも難しいと言われている「心」はよく練習した成果が出ている作品が多かったと思います。
- 4年生：大きく太く書いた方が良い漢字二文字の始筆と終筆などの基本点画のていねいさが作品の良し悪しにつながることを感じさせる作品が多かったと思います。
- 5年生：「一」の上下の余白がもう少しあれば読みやすくなるような作品も目立ちましたが、氏名書きもていねいに書かれていて、全体的に好感が持てました。
- 6年生：さすがに最高学年。文字数と氏名書きのバランスなど、比較的難しい課題でしたが練習の成果を十分に発揮した作品が多く、努力のあとが感じられました。総じて選外となった作品もあと一歩といった作品が多かったと思います。

裏面もご覧ください

若者への選挙啓発の取り組みについて

【選挙出前授業・模擬投票】



令和7年3月16日執行の第22回千葉県知事選挙において佐倉高校の生徒6名、令和7年7月20日執行の第27回参議院議員通常選挙において佐倉高校、佐倉東高校及び佐倉南高校の生徒20名が選挙事務体験を行いました。当日は、投票所の受付案内などを通して実際の投票現場を体験していただきました。体験後の感想の中には、高校生ならではの視点から投票について考えられた意見もありました。佐倉市選挙管理委員会では、今後も選挙事務体験等を行い若年層への選挙啓発活動を行ってまいります。

選挙の種類と任期満了日について

区分	任期満了日	前回選挙執行日	前回選挙事由	任期
佐倉市長選挙	令和9年4月26日	令和5年4月23日	任期満了	4年
佐倉市議会議員選挙	令和9年4月29日	令和5年4月23日	任期満了	4年
千葉県知事選挙	令和11年4月4日	令和7年3月16日	任期満了	4年
千葉県議会議員選挙	令和9年4月29日	令和5年4月9日	任期満了	4年
参議院議員通常選挙	令和10年7月25日	令和4年7月10日	任期満了	6年
	令和13年7月28日	令和7年7月20日	任期満了	

選挙運動 Q&A

選挙運動は、有権者が各候補者の政見、政党の政策などを知り、一票を投じる判断の基礎となるものです。この選挙運動についてQ&A形式でまとめましたのでご覧ください。

- Q** 選挙運動はいつからいつまで、できますか？

A 選挙の公示日（告示日）に立候補の届出が受理されてから投票日の前日までの間のみすることができます。
- Q** 電話で投票依頼をすることはいいのでしょうか？

A 電話による投票依頼は、選挙運動期間中は自由にすることができます。これは一般の人と同様で、友人や知人に投票依頼することができます。
 なお、投票日当日は選挙運動ができないので電話による投票依頼は違反となります。
 また、立候補の届出受理前に行うことは事前運動として禁止されています。
- Q** 選挙カーのスピーカーがうるさいけど、何とかならないでしょうか？

A 候補者などが選挙運動用自動車から拡声器を使い名前などを連呼したり、街頭で演説したりするのも、公職選挙法に基づき候補者ができる選挙運動の一つです。音量の規制は特にありませんが、午前8時から午後8時まで行うことが認められています。実際には騒がしいと批判を受けることもありますが、候補者にとっては法律で定められた範囲内で精一杯有権者に訴えようとしていることでもあり、有権者にとっても候補者やその政見を知る機会でもありますのでご理解願います。
 なお、学校、病院等の周辺では、マイクの音量を落とすなど静穏に努めなければならないとされています。
- Q** 駅前で立候補者が「のぼり旗」を立てて活動することはいいのでしょうか？

A 氏名や氏名が類推されるような事項を表示した、のぼり旗、プラカード、などを使用することは禁止されています。

詳細につきましては、市のホームページでの確認または選挙管理委員会へお問い合わせください。

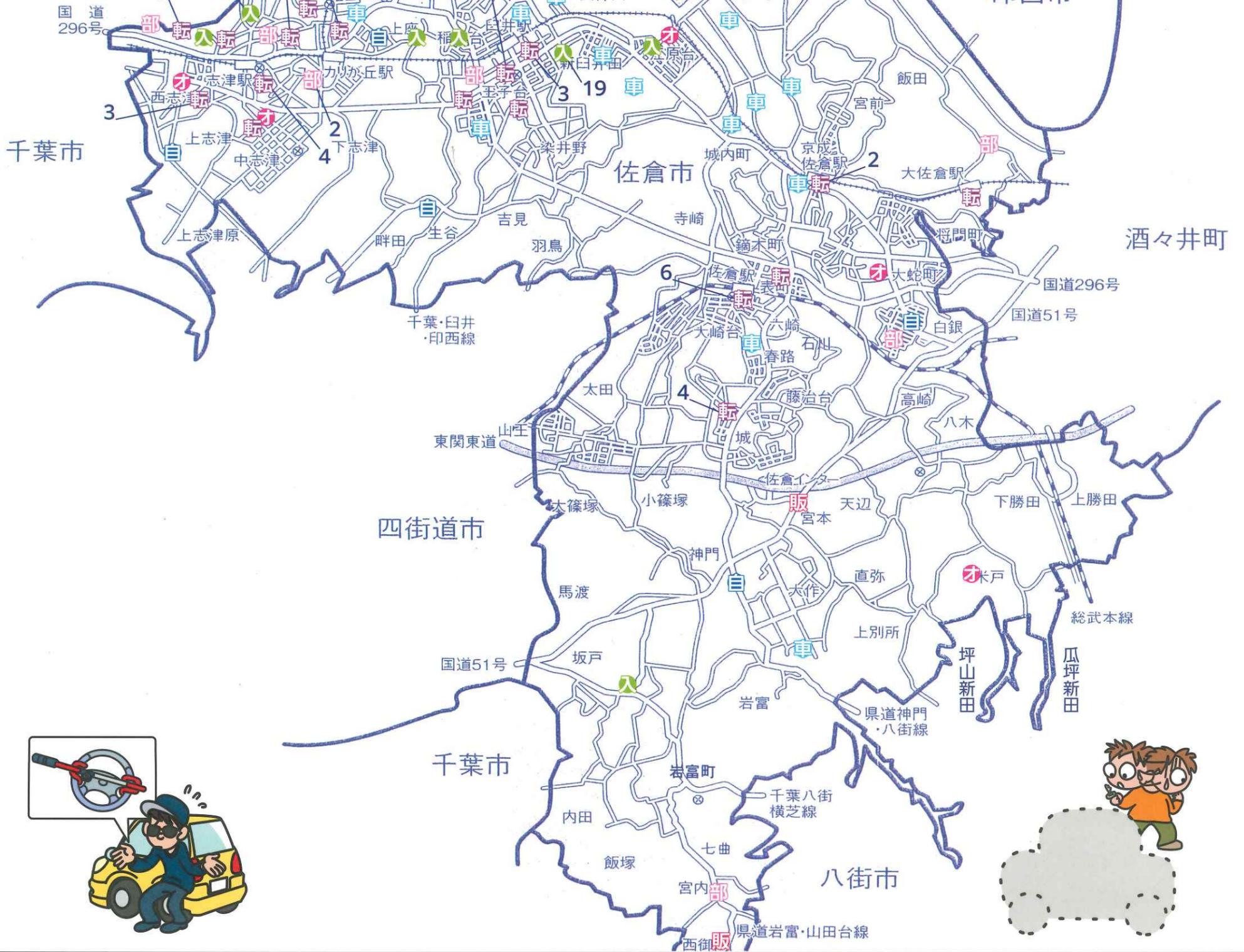


令和7年

10・11・12月中の

あなたのまわりで発生した

自転車盗・侵入盗等です。



お知らせ

国際電話番号による特殊詐欺が急増中！！

+1や+44などから始まる番号、例えば
 +1312345678 +44698765432
 このような表示の電話には出ないかけ直さないよう、ご注意ください。
 海外との電話が不安な方は、発信・着信を無償で停止できます。今すぐお申し込みを！！
固定電話が対象です。そのほかにも一定の条件がありますので、詳しくは申込みの際に確認ください。

お申し込み・お問い合わせはこちらから
 国際電話不取扱受付センター
 電話番号 0120-210-364 (通話料無料)
 取扱時間 オペレータ案内 平日午前9時から午後5時まで
 自動音声案内 平日、土日祝24時間

10・11・12月中の発生件数	犯罪事件	10月	11月	12月
転	自転車盗	17件	16件	16件
自	自動車盗	3件	2件	1件
才	オートバイ盗	1件	2件	2件
部	部品ねらい	3件	2件	3件
車	車上ねらい	2件	2件	10件
販	自販機ねらい	0件	1件	1件
入	侵入盗	5件	1件	21件

佐倉警察署管内防犯組合連合会・佐倉警察署

学びが毎日をもっと楽しくする！

中央公民館主催

佐倉市民カレッジ 受講生募集

(第34期生)

佐倉市民カレッジとは…

全国的にも珍しい四年制の市民大学です。

1・2年生は出会い課程で、主に一般教養として、佐倉の歴史、健康、環境、福祉など幅広い分野を学びます。

2年生では自分達でテーマを決め「まちづくり活動」を実践します。

3・4年生は、専門課程で、「福祉」、「歴史」、「情報」、「元気」の4コースに分かれ、専門別学習コースで学びます。

応募開始
4月3日～
(予定)

詳しくはこうほう佐倉3月15日号又はホームページの募集記事で！ →



【対象・定員】 市内在住で4年間通学できる方
100名(先着順)

【期間・日程】 令和8年5月～令和12年2月(年24日～30日程度・4年間)
※学習日は主に金曜日(夏休み、冬休み、春休みがあります)
※9:45～11:45又は13:00～15:00の半日(一日開催もあります)

【参加費】 年額10,000円
(ただし保険料、材料費、施設入場料などは別途負担になります)

問い合わせ 佐倉市立中央公民館 TEL043-485-1801

★学ぶことに、年齢は関係ありません。

★新しい仲間との出会いがここから始まります。

★4年間、一緒に充実した時間を過ごしませんか？

【佐倉市民カレッジはこんな方に**おススメ**です】

- 佐倉市に転入して間もない方
- 定年退職などで、新しい時間の使い方を探している方
- 佐倉に住んでいるものの、地域のことをもっと知りたい方
- 外出のきっかけが少なく、家にこもりがちになっている方

※ご家族やお知り合いに当てはまる方がいらっしゃれば、ぜひ市民カレッジをご紹介ください！

～担当者より～

以前の市民カレッジから一新され、現在は半日の授業が中心となりました。またスポーツ大会などの激しく身体を動かす行事もなくなり、高齢の方や女性でも参加しやすいカリキュラムになっています。

最近では女性の受講者が増え、3年連続で男性を上回り、退職後に地元で新しい知り合いや友人をつくる場としてもご活用いただいています。

4年間の学びを通して受講生同士の強い絆が生まれ、市民カレッジ卒業生の皆さんからは「素敵な仲間と出会えた」「充実した4年間だった」など、満足度の高い声をいただいています。